

# 賃上げ額は4,562円となり7年ぶりに4,000円台まで減少 新型コロナウイルス感染拡大の影響か

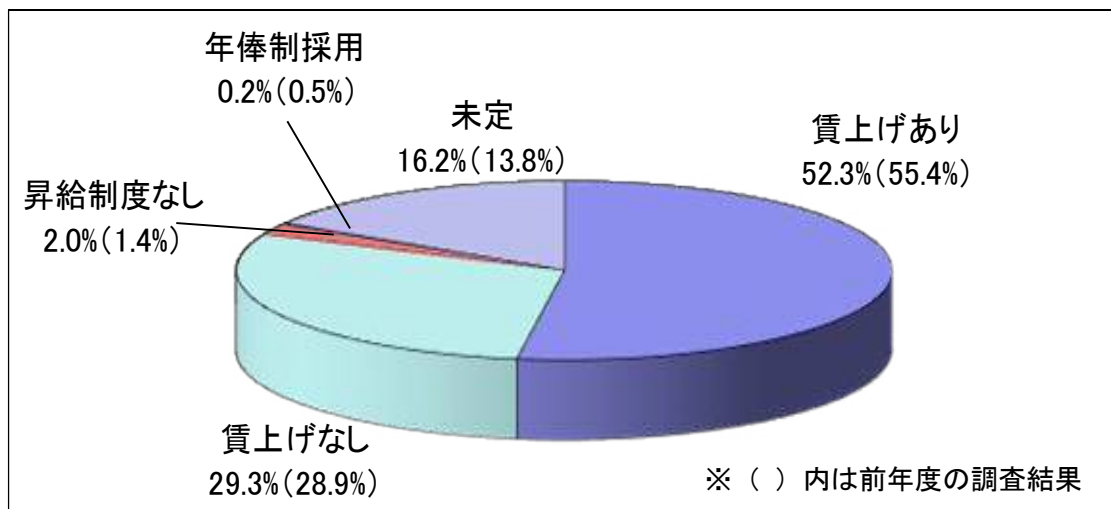
## < 調査概要 >

- ◆調査期間…4月19日～5月14日
  - ◆回答数…451/800社
  - ◆調査方法…郵送によるアンケート方式
- 【本件に関する問い合わせ先】産業振興部 産業振興課 (TEL:541-0185)

### ★★春季賃上げ調査結果のポイント①★★

「賃上げあり」の企業は前年度比3.1ポイントの減少

#### 【賃上げ実施状況】



#### 【規模別の賃上げ実施状況】

区 分	賃上げあり	賃上げなし	昇給制度なし	年俸制採用	未定
300人以上	74.5%	7.3%	0.0%	0.0%	18.2%
100～299人	61.3%	16.1%	4.3%	0.0%	18.3%
99人以下	45.5%	37.3%	1.7%	0.3%	15.2%

## ★★春季賃上げ調査結果のポイント②★★

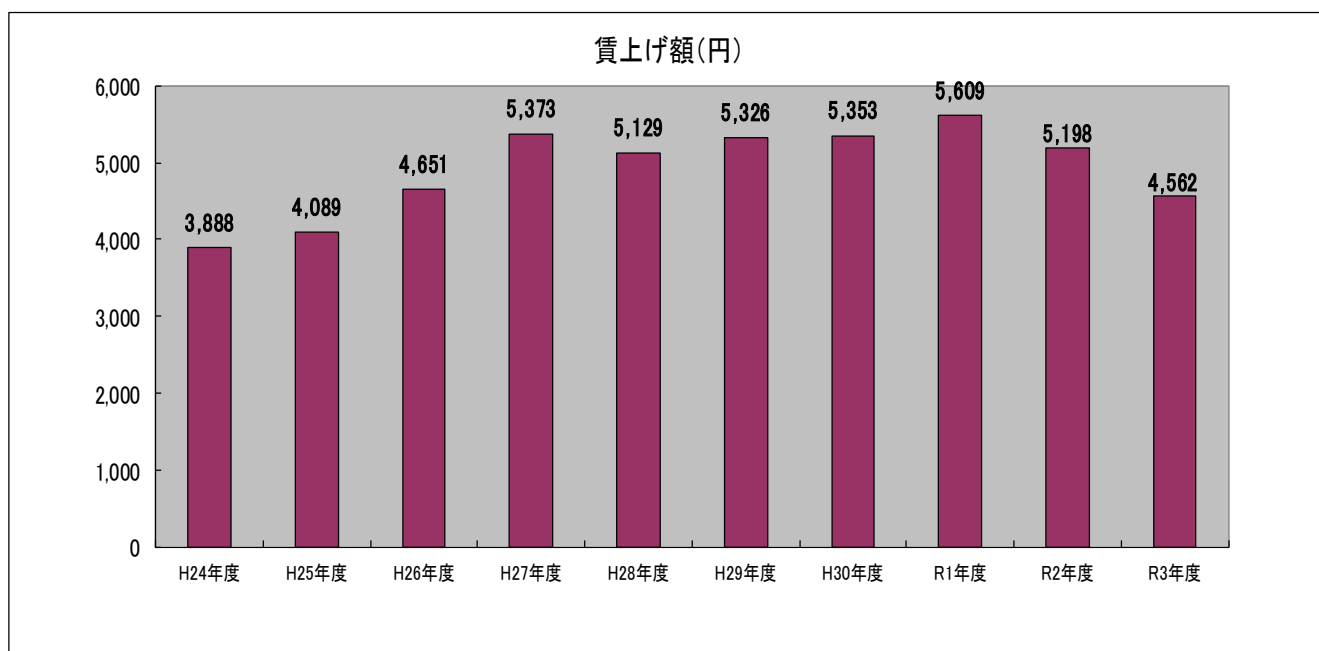
- ・賃上げ額は4,562円となり、平成26年度以来7年ぶりに4,000円台まで減少
- ・新型コロナウイルス感染拡大に伴う業績の悪化や先行きの不透明感が影響したと思われる

### 【業種別・規模別賃上げ額等一覧】

※各項目は単純算術平均

区 分	年齢 (歳)	賃上げ前の 基準内賃金 (円)	賃上げ額 (円)		
			「賃上げあり」 企業のみ	「賃上げなし」 企業含む	
全業種・全規模	40.8	244,013	4,562	2,926	
業 種 別	製造業	41.1	235,600	4,297	3,342
	卸売業	40.5	256,835	5,033	3,546
	小売業	40.6	235,977	4,040	1,616
	運輸業	41.3	238,233	4,291	2,641
	建設業	40.0	258,402	5,823	3,736
	サービス業	41.1	236,138	4,027	2,278
	情報関連サービス業	39.8	290,004	5,404	5,404
規 模 別	300人以上	39.2	249,645	4,231	3,855
	100～299人	40.8	243,291	4,176	3,306
	99人以下	41.2	242,712	4,811	2,645

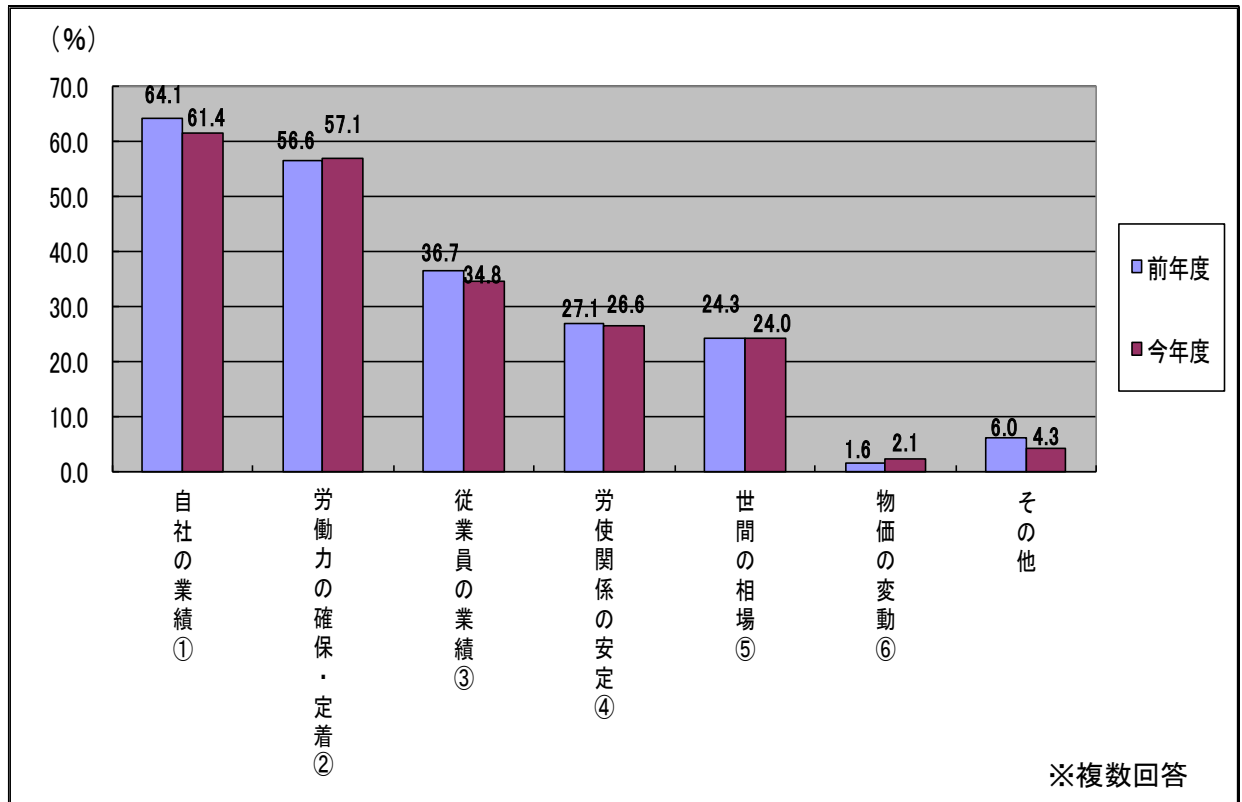
### 【賃上げ額の推移】



## ★★春季賃上げ調査結果のポイント③★★

「労働力の確保・定着」を重視する企業が前年度より増加

### 【賃上げの決定要素】

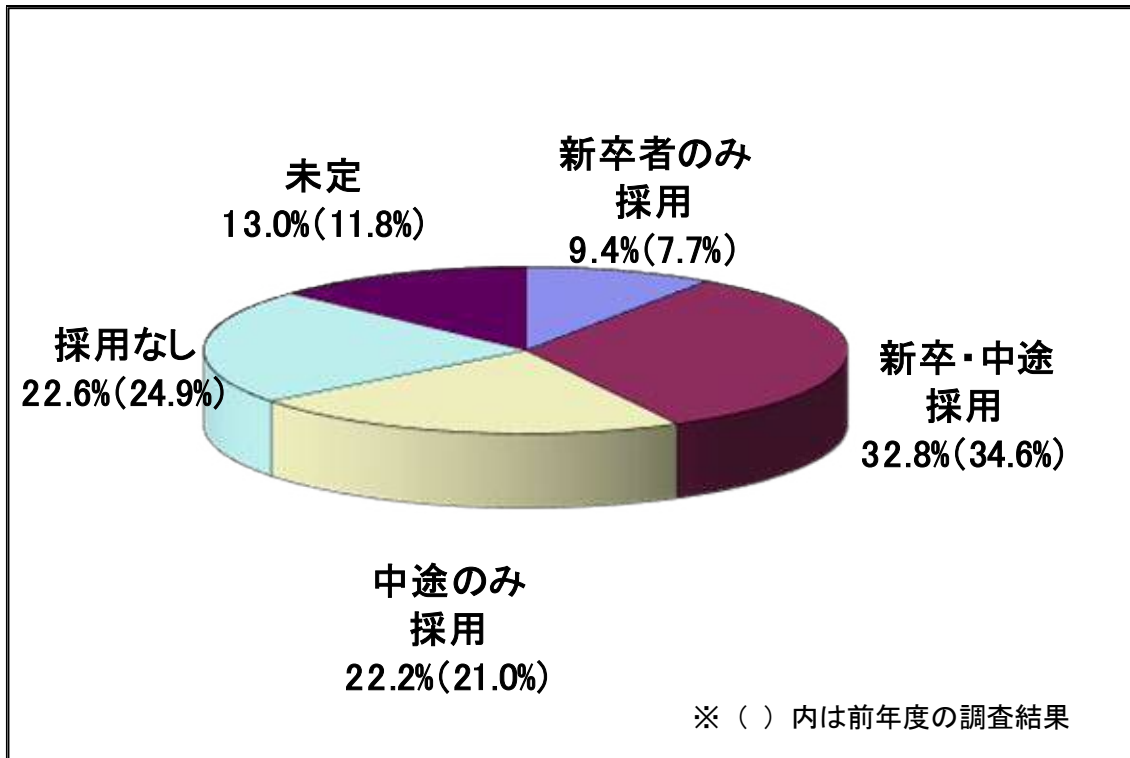


※項目の後の数字は前年度調査結果の順位

★★採用状況調査結果のポイント①★★

2021 年度内に採用を行う企業は 64.4%で前年度より 1.1 ポイントの増加

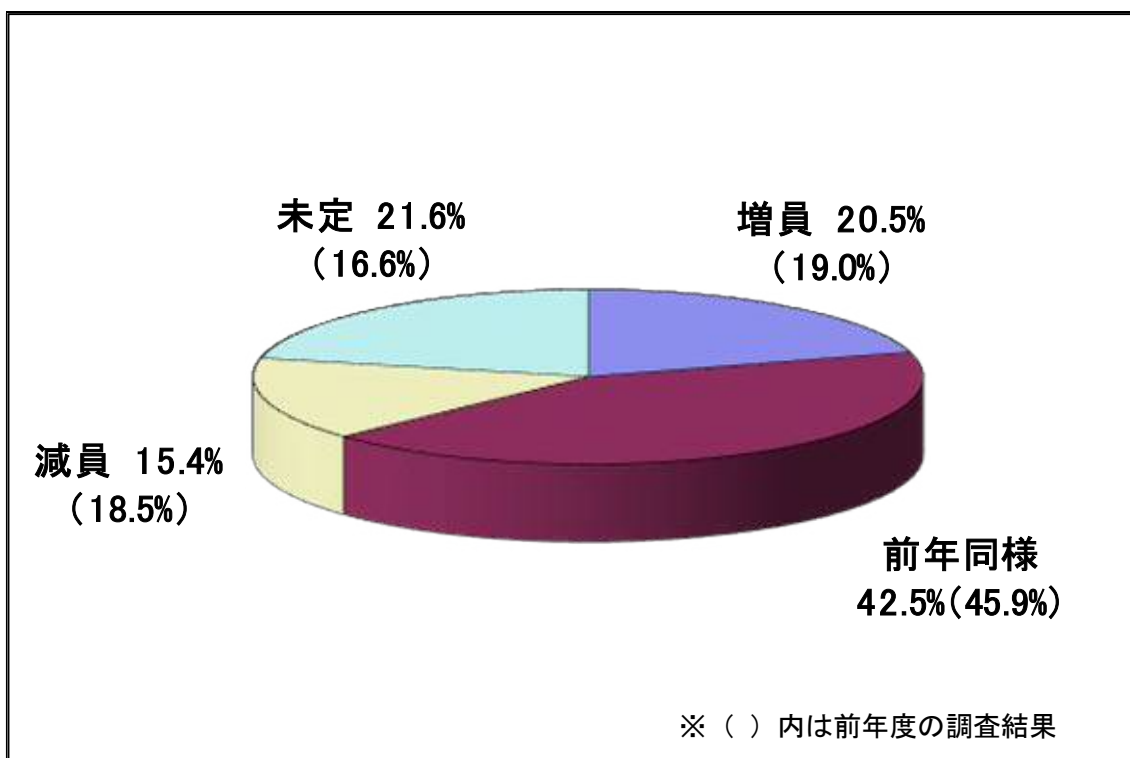
【採用状況】



★★採用状況調査結果のポイント②★★

前年度と比べて「増員」した企業は前年度比 1.5 ポイント増加

【採用状況の対前年動向】



## ★★初任給調査結果のポイント★★

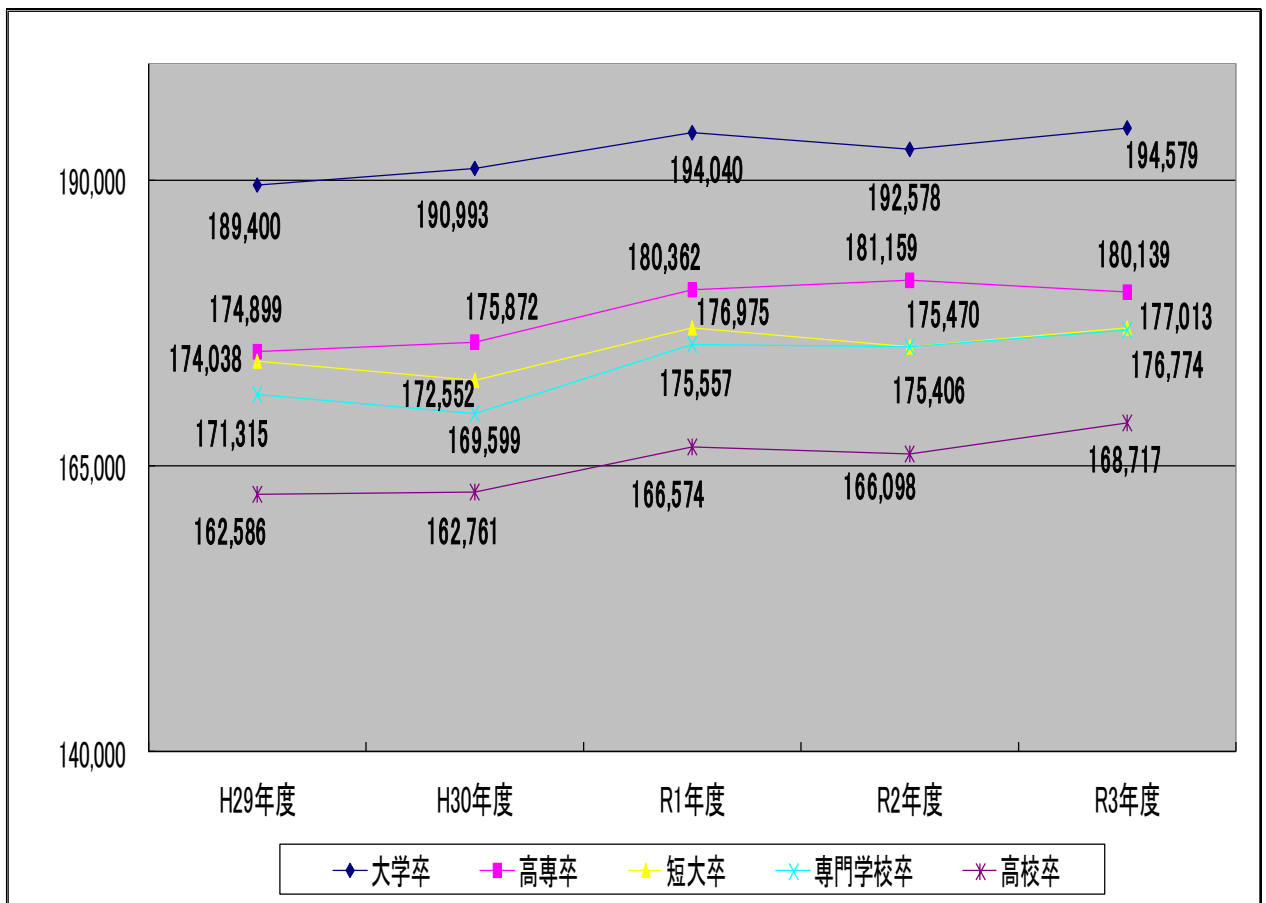
初任給は高専卒を除き、前年度を上回る

### 【業種別・規模別初任給額一覧】

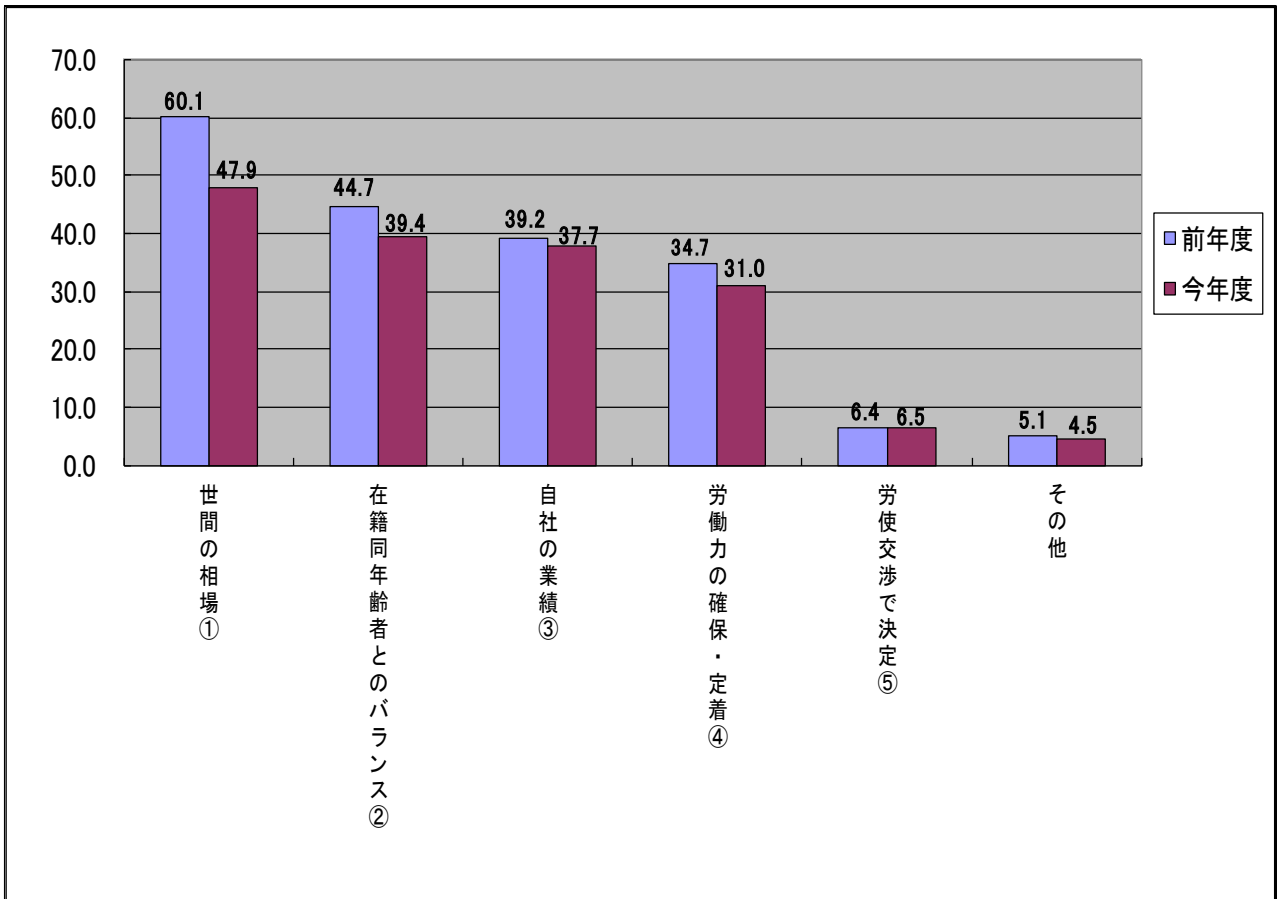
(単位：円)

		大学卒	高専卒	短大卒	専門学校卒	高校卒
全業種・全規模		194,579	180,139	177,013	176,774	168,717
業種別	製造業	195,024	180,508	174,659	174,054	164,862
	卸売業	191,321	174,252	175,826	175,429	166,469
	小売業	189,423	172,643	173,635	173,597	165,676
	運輸業	189,055	176,744	171,651	166,093	169,408
	建設業	203,274	193,082	188,689	189,297	179,108
	サービス業	190,992	175,108	174,046	173,047	164,951
	情報関連サービス業	211,447	191,583	189,555	189,555	183,404
規模別	300人以上	202,136	185,002	179,159	177,063	167,101
	100～299人	196,133	179,137	177,467	175,407	165,559
	99人以下	190,354	178,424	175,788	177,512	170,724

### 【初任給の推移】



**【初任給の決定要素】**



※項目の後の数字は前年度調査結果の順位

**★★夏季賞与支給の見通し★★**

支給する企業が前年度比 3.3 ポイント減少

